

病診連携通信

脳神経外科からのお知らせ

地域の先生方、登録医の先生方におかれましては、平素より当院との地域連携にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

本年4月より、日高病院脳神経外科医長として赴任してまいり木幡一磨（こわた かずま）でございます。脳卒中を中心とした急性期脳外科疾患を担当しております。

後述する血栓溶解療法は時間が勝負の治療法です。脳梗塞が疑わしいが、判断がつきにくいという突然発症の患者様がいらしたら、ぜひご相談ください。総合診療科と脳神経外科が緊密な連携をとりながら、診断や治療適応について検討をさせていただきます。

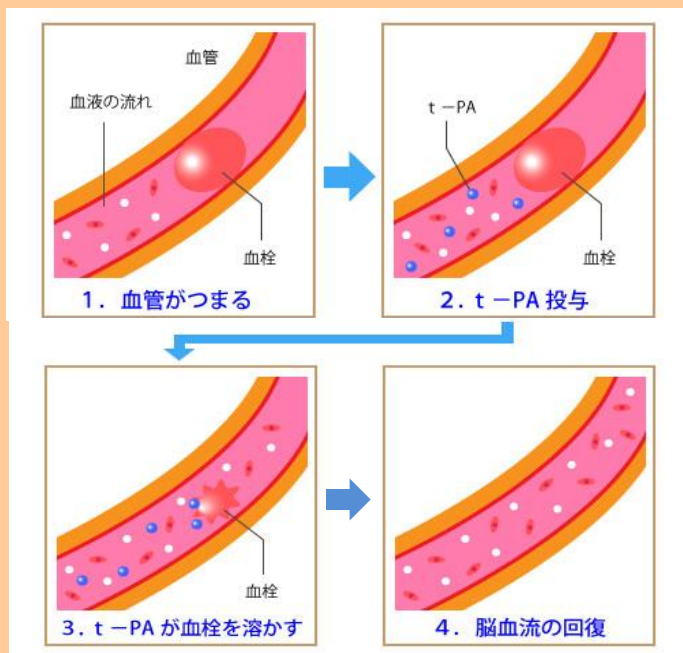
地域の先生方からの信頼を得ることができるよう、丁寧かつ親切な診療を心がけてまいります。引き続き当院との病診連携をお願いするとともに、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い致します。



独協医科大学 平成15年卒
脳神経外科医長 木幡一磨
脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

6月4日(月)から血栓溶解療法(tPA治療)を開始致しました。

この度、脳神経疾患領域で当院で施行できる治療として、血栓溶解療法(tPA療法)が新たに加わりましたことをご報告させていただきます。ご存知の通り、「脳卒中」は「脳血管障害」と言い換えることができ脳梗塞と脳出血を併せた疾患群の名称です。日常の診療でも遭遇する確率が高く、日本人の死因の第3位に挙げられるこの疾患は、ますます高齢化が進む我が国において、今後も治療や予防に重点がおかれる分野のひとつでもあります。



このような背景のもと、平成17年よりtPA療法が保険認可となり、超急性期と呼ばれる発症から間もない時間(3時間以内)に限って「脳梗塞」に対して使用可能となりました。閉塞血管が薬により再開通し血液を再循環させ脳梗塞に陥る前に回復させることができます。よって、この治療で劇的に、症状が改善する可能性があります。

当院もこの治療法を6月より開始し、患者様の受け入れが可能となりました。重篤な合併症のリスクもあり、患者様の適応については、日本脳卒中学会の指針を遵守し、積極的に治療を実施してまいります。

【発症からの投薬時間】

◎3時間

【tPA治療についての受付時間】

◎月・水・木・金曜日 8:30~15:00

【紹介窓口】

◎病診連携室 TEL:027-362-6201

臨床病理検討会のお知らせ

日時:平成24年6月26日(火) 18時00分~

場所:日高病院 6階大会議室

症例:70歳代 男性 肺炎 80歳代 女性 急性腸管虚血の疑い

臨床医:日高病院 成清医師(呼吸器内科) 石山医師(総合診療科)

病理医:群馬大学病態病理学 教授 中里 洋一先生 群馬大学病態病理学 助教 田中 優子先生